

「千葉県県民活動推進計画（平成30～32年度）案」に対する
意見と県の考え方

番号	御意見の概要	県の考え方	計画案:修正前	計画案:修正後
	<p>第1章 計画の概要について</p>			
<p>① P3</p>	<p>計画全体は「地域を担う多様な主体による連携・協働及びそれによる地域づくりが重要」という非常に重要な論旨となっている。それを踏まえて、根幹の「県民活動」や「協働」を慎重に定義する必要がある。</p> <p>県民活動について、「ボランティア活動や市民活動団体の活動など、県民が自発的に…」と定義づけているが、<u>取組や関わる主体を狭める印象を与える記述は避けるべきではないか。</u></p> <p><u>地域住民、市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業、行政などの地域を担う主体の県民活動を通じた地域への参画が重要であることを明確に示せると良い。</u></p>	<p>県民活動では地域の様々な主体による取組が重要なため、3ページの県民活動の定義については、「そうした取組を通じて、地域住民、市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業などの様々な主体が地域づくりに参画しています」との記述を追記しました。</p>	<p>➤ 県民活動とは？</p> <p>ボランティア活動や市民活動団体の活動など、県民が自発的に地域に存在する様々な課題の解決を図り、地域社会をより豊かにしていこうとする社会貢献活動を意味します。</p> <p>例えば、…など、…様々な取組があります。</p>	<p>➤ 県民活動とは？</p> <p>ボランティア活動や市民活動団体の活動など、県民が自発的に地域に存在する様々な課題の解決を図り、地域社会をより豊かにしていこうとする社会貢献活動を意味します。</p> <p>例えば、…など、…様々な取組があります。</p> <p><u>そうした取組を通じて、地域住民、市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業などの様々な主体が地域づくりに参画しています。</u></p>
<p>② P3 P20</p>	<p>また、<u>それらの地域を担う主体の持ち味を生かした県民活動や協働が積み重なり、つながることで、ひとつのうねりとなって県全体を高めることができるという、理念の部分も記述できると良いと思う。</u></p>	<p>県民活動や協働がつながることで、県全体を高めていくという理念は重要なため、20ページの下段の記述を「さらに、各地域間の交流を進め、新しい発見や様々な経験知の結集を図り、千葉県全体の発展につなげていきます」に見直しました。</p>	<p>[(1) 目指す千葉県の姿]</p> <p>……様々な主体間の連携・協働を促進することで、県内各地域の自立的な地域づくりを支援します。…<u>そして、各地域間での交流を進め、新しい発見や様々な経験知の結集を図り、千葉県全体の発展につなげていきます。</u></p>	<p>[(1) 目指す千葉県の姿]</p> <p>……様々な主体間の連携・協働を促進することで、県内各地域の自立的な地域づくりを支援します。…<u>さらに、各地域間での交流を進め、新しい発見や様々な経験知の結集を図り、千葉県全体の発展につなげていきます。</u></p>
<p>③ P3 P23</p>	<p>そして、特に行政については、県民活動を担う一つの主体であるとともに、<u>各主体の活動や協働が円滑に進む仕組み作りなどの支援といった、いわゆる「場づくり」という重要な役割があることを示せると良いのではないか。</u></p>	<p>仕組みづくりの支援は行政の重要な役割であり、そのことについては、23ページの最終段落「地域の課題解決に向けた取組や仕組みづくりへの支援や、県と市町村の間の情報共有などによって協働を促進します」と記載しています。</p>	<p>[(3) 計画推進の柱（施策の方向性）]</p> <p>……行政、中間支援組織、市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業など多様な主体が連携・協働して行う地域の課題解決に向けた取組や仕組みづくりへの支援……などによって協働を促進します。</p>	

番号	御意見の概要	県の考え方	計画案:修正前	計画案:修正後
	第3章 県民活動の必要性とその意義について			
④ P6	<p>「(2) 共生・共助の精神に基づく地域社会づくり」は目指す地域像であり、その記述に取り組んだことはとても良い。</p> <p>しかし、<u>重要な部分であるため、記載を深める必要がある。</u></p> <p><u>例えば、「気軽に相談できる雰囲気があり問題化する前に解決できる」、「平素の支え合いと交流によって周囲が課題を察知して支援につながる」、「それぞれのひとの違いに寛容で温かみのある」等の記述があると良いのではないか。</u></p>	<p>よりわかりやすい記載とするため、6ページ上段の「柔軟に課題に対応できる地域社会の例」を「気軽に相談できる雰囲気があり、問題化する前に対処できるような地域」等の記載に見直しました。</p>	<p>[(2) 共生・共助の精神に基づく地域社会づくり] 柔軟に課題に対応できる地域社会の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会課題が生じにくい地域 ・課題に対して、早期の対応ができる地域 ・課題が生じた際、連携して柔軟な解決ができる仕組みをもつ地域 	<p>[(2) 共生・共助の精神に基づく地域社会づくり] 柔軟に課題に対応できる地域社会の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>気軽に相談できる雰囲気があり問題化する前に対処できるような、社会課題が生じにくい地域</u> ・<u>日頃からの支え合いや交流によって周囲が課題を察知し、早期の支援ができる地域</u> ・課題が生じた際、<u>様々な主体が連携して、解決に向けた柔軟な取組</u>ができる仕組みをもつ地域
⑤ P7	<p><u>中間支援組織の解説において、なぜそうした支援ができるのか、支援に当たってはどんな能力が必要か、という視座を与える追記が必要と考える。「専門性と経験」に注目してはどうか。</u></p>	<p>中間支援組織が県民活動の支援を行うに当たっては、「専門性や経験」が重要な要素であるため、7ページ下段の「中間支援組織とは？」の記載内容を「中間支援組織は専門性や経験も活かしながら…」に見直しました。</p>	<p>[中間支援組織とは？] 地域社会や市民活動の変化、ニーズを把握し、人材、資金、情報などの資源提供者と市民活動団体の仲立ちなどの役割を担う組織、団体です。……中間支援組織の果たす役割や機能は様々で、以下が例として挙げられます。</p>	<p>[中間支援組織とは？] 地域社会や市民活動の変化、ニーズを把握し、人材、資金、情報などの資源提供者と市民活動団体の仲立ちなどの役割を担う組織、団体です。……中間支援組織は専門性や経験も活かしながら、以下のような様々な役割や機能を果たしています。</p>
⑥ P9	<p>本計画は、市民活動の本旨である「自己実現」から始め、目指す共生と共助の地域像へという論旨であり、前計画に比べ大変重要な進歩だと考える。</p> <p>よりわかりやすい記述とするため、<u>地域における「活動の発展」がイメージできるような参考図があると非常に良いと思う。</u></p>	<p>計画の資料編に「県民活動の推進に係るイメージ図」を掲載することとしています。</p>		
	第5章 施策の方向性について			
⑦ P20	<p>「目指す千葉県の姿」について、目指す地域像と比べて記述が弱い印象がある。</p> <p>「誰もがあたりまえのように県民活動に参加し」については、「参加のみだと「主体的に担う」感覚が弱い印象がある。</p> <p><u>よりクリアな印象とするため、同ページの「基本的な考え方」などにおいて主体性についての記載を加える等の補足が必要ではないか。</u></p>	<p>県民活動を通じて地域に主体的に参加することは重要であり、そのことについては、20ページ中段において、「…多くの県民の県民活動への主体的な参加を促進する…」と記載しています。</p>	<p>[(1) 目指す千葉県の姿] ……多くの県民の県民活動への主体的な参加を促進するとともに、県民活動を通して今後の地域社会を担える人材へと育成していきます。</p>	
⑧ P20	<p>「地域のみinnで創る」については、「支え合いと活力ある千葉県」を創るというのも重要だが、<u>県民活動を通じて、それに向けた価値創造や水準向上を成し遂げていくという面も明確にすべきであり、補足が必要ではないか。</u></p>	<p>県民活動を通じた価値創造等は重要であり、これについて、20ページの下段において、「新しい発見や様々な経験知の結集を図り、千葉県全体の発展につなげていきます」と記載しています。</p>	<p>[(1) 目指す千葉県の姿] ……様々な主体間の連携・協働を促進することで、県内各地域の自立的な地域づくりを支援します。…各地域間での交流を進め、新しい発見や様々な経験知の結集を図り、千葉県全体の発展につなげていきます。</p>	